

令和4年度 森林環境譲与税の使途について

【歳入】

事業名	金額	備考
森林環境譲与税	67,140,000円	

【歳出】

事業名	金額	備考
森林環境整備事業 (意向調査支援業務・森林経営管理調査業務委託)	6,283,200円	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査及び森林の現況調査に係る委託費。
森林環境整備事業(データ管理PCリース等)	218,163円	レーザ計測・資源解析結果の管理用PCのリース料等。
高館市民の森維持管理業務	5,588,000円	森林環境に親しむ場として、高館市民の森の設備等の改修経費。
森林病虫害等駆除事業(ナラ枯れ対応)	3,447,568円	ブナ科樹木萎凋病(ナラ枯れ)拡大防止のため、立木くん蒸経費及び枯死木の伐倒経費。
林道維持管理費	25,145,505円	多面的機能を有する森林の適切な整備及び保全を図るため、林道の維持管理経費。
森づくり支援補助金	1,643,019円	森林整備事業に対する嵩上補助。
日本一の白樺美林「白樺再生」事業	1,854,170円	特色ある森林資源である平庭高原の白樺美林の再生に向けた白樺再生計画策定・再生試行試験地設置・支障木除去作業委託費。
体験型観光等受入推進事業	2,109,800円	平庭高原フォレストボードの改修経費。
合計	46,289,425円	

※譲与税歳入67,140,000円-充当額46,289,425円=20,850,575円は、森林環境整備基金に積立

- ▶ 久慈市では、市民の保健、休養及び森林に対する知識の普及向上に資するため、「高館市民の森」を設置し、指定管理により管理している。多くの市民が利用しているが、木柵等の腐食、欠損が見られることから、森林環境譲与税を活用し、安心安全に森林に親しむ場としての整備を行う。
- ▶ 令和2年度は、散策道の木柵をドウダンツツジの生垣に置き換え、四阿の屋根の改修、ロープ柵、池周辺の護岸の改修を実施。令和3年度は、木道の改修を実施し、令和4年度は、木橋、木柵の改修、水道加圧ポンプの更新を行い、環境整備を図った。

事業内容

森林整備事業（「高館市民の森」の整備）

【事業費】5,588千円（うち譲与税5,588千円）

【実績】

- ・木橋の改修：2箇所
- ・木柵の改修：32m
- ・水道加圧ポンプの更新

取組の背景

- ・木橋等の老朽化が進み、改修が必要な状況であった。

工夫・留意した点

- ・木橋、木柵には、耐久性、耐水性に優れているクリの木を使用した。
- ・改修した木橋、木柵に譲与税活用の旨のプレートを設置した。

取組の効果

- ・木橋等が改修され、利用者の利便性が向上した。



（木橋）



（木柵）

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：67,140千円	②私有林人工林面積（※1）：6,413ha	
③林野率（※1）：85.5%	④人口（※2）：33,043人	⑤林業就業者数（※2）：232人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より